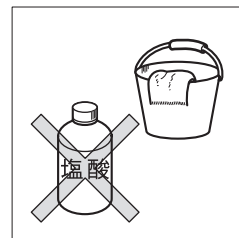


この度は本商品をお買い上げいただきありがとうございます。末永くご愛用いただくために、この「施工要領書」をよくお読みいただき正しい施工をお願いします。なお、商品到着後は、すみやかに検品をお願いいたします。本体に傷、付属品の不備などがございましたら、商品到着後10日以内にご連絡ください。

## ⚠ 施工上のご注意

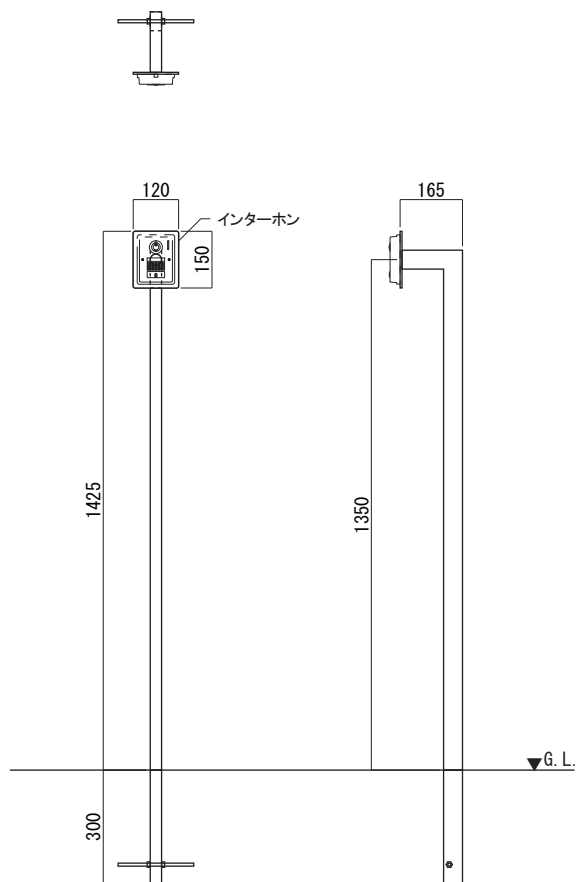
- 商品に傷をつけないようご注意ください。  
(傷は錆びの原因となりますのでタッチアップ塗料等で必ず補修を行ってください。)
- 傷などの補修方法はお問い合わせください。
- 取付場所が通行のさまたげにならないか、十分に確認してください。
- 本体に、ホース等で直接水をかけないでください。
- 商品の施工に関しては必ず「施工要領書」に従ってください。
- むやみに改造・変更をしないでください。

- ねじなどのゆるみがあるかどうか確認し、ゆるんでいる場合はしめてください。
- 商品の塗装表面には、直接養生テープを貼り付けないでください。  
塗装剥がれの原因となります。
- 商品に付着したモルタルやコンクリートなどは速やかに清掃してください。
- 施工時の汚れ落としは、中性洗剤をご使用ください。  
シンナー、塩酸などを使用すると、腐食の原因になります。



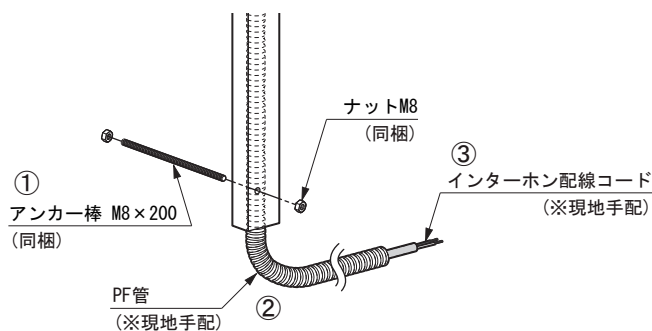
| No. |                                                                                                      | 数量 |
|-----|------------------------------------------------------------------------------------------------------|----|
| 1   | 本体                 | 1個 |
| 2   | 寸切りボルト M8×200     | 1本 |
| 3   | ナット M8            | 2個 |
| 4   | 十字穴付トラス小ねじ M4×15  | 2本 |
| 5   | 袋ナット M4           | 2個 |
| 6   | M4 ワッシャー          | 2個 |
| 7   | 配線引き込み用針金         | 1本 |

## ■本体寸法図



## ■アンカーの取り付けと配線の準備

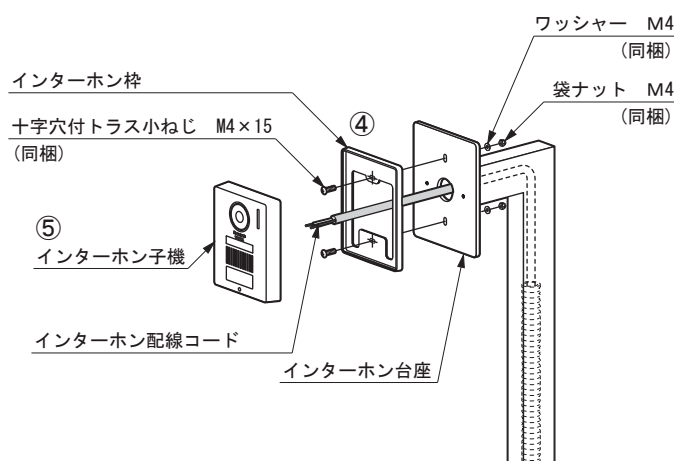
- ① 本体下部にアンカー棒 (M8×200) をナット (M8) 2個で固定します。
- ② PF管 (※現地手配) を右図のように本体下部に挿入します。
- ③ PF管にインターホン配線コード (※現地手配) を通し、同梱の配線引き込み用針金にて配線を引き込んでください。



## ■インターホン子機取り付け

- ④ インターホン枠を同梱の十字穴付トラス小ねじ (M4×15)、袋ナット (M4)、ワッシャー (M4) でインターホン台座に取り付けます。
- ⑤ インターホン子機にインターホン配線コードを接続し、インターホン枠に取り付けます。

※インターホン子機取り付けの詳細は、インターホンメーカーの施工要領書をご確認ください。



## ■本体の固定

- ⑥ 本体をモルタルで固定します。

### ⚠️ ご注意

本体を支え棒で自立させ、水平・垂直を確認してからモルタルを打設してください。

